

(1) 令和元年度第1回建造物部会における審議について

1 開催日時：第1回建造物部会（令和元年10月28日：14時～15時半）

2 出席者

委員：斎藤英俊部会長，板谷直子委員，小沢朝江委員，甲津功夫委員，八尾眞太郎委員

オブザーバー：文化庁 文化資源活用課 田中調査官(修理企画部門)
京都府文化財保護課 鶴岡課長（建造物担当）

事務局：北村所長，山口副所長，大西アドバイザー，西山部長，鳥居課長，来本課長，他

3 審議内容

議題・報告	参照
報告(1) 本丸御殿保存修理工事にかかる工事進捗状況について 国庫補助事業として平成29年度より着手した本丸御殿保存修理工事（5箇年のうち3年目）について，玄関ほか2棟の保存修理工事（4箇年のうち2年目）と，障壁画修理（5箇年のうち3年目）の進捗状況を報告した。	別紙 (1)-1 1頁
報告(2) 本丸御殿 玄関ほか2棟 耐震補強方針案について 玄関ほか2棟について，屋根葺材を外す等の修理工事を進めるなか，小屋組や柱等に平成22年度の基本設計では想定していない構造の違いや破損部分が新たに確認されたため，補強案の精査が必要になったことを報告した。	別紙 (1)-2 4頁
報告(3) 番所の耐震補強及び活用について 建造物部会の指導を受け，構造補強を見直した結果を報告した。建物背面側に補強が偏る当初案から，建物正面開口部床下に「仕口ダンパー」を設置する変更案を示した。空調設備については，常設で一部建物の改造を要する当初案から，仮設的機器（スポットクーラー）を設置する変更案を示した。	別紙 (1)-3 11頁

(2) 令和元年度第1回記念物部会における審議について

1 開催日時：第1回記念物部会（令和元年10月8日：13時～15時半）

2 出席者

委員：尼崎博正部会長，岩崎奈緒子委員，小野健吉委員，藤井譲治委員，
鋤柄俊夫委員

オブザーバー：京都府文化財保護課（記念物担当）藤井主査，古川副主査

事務局：北村所長，山口副所長，大西アドバイザー，西山部長，鳥居課長，
大森課長，他

※ なお，史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画検討ワーキンググループは，
第6回会議を同日に開催し，記念物部会長，岩崎委員にオブザーバー参加して
いただいた。

3 審議内容

議題・報告	参 照
議題(1) 城内通路の改良について 城内観覧通路のバリアフリー化を実施するにあたり，通路の改良に関する調査や検討を行う。平成30年度からの実施スケジュール等を報告した。	別紙 (2)-1 1頁
議題(2) 西南隅櫓通路整備工事について 西南隅櫓の特別公開に向けて，通路整備と周辺にアジサイ植栽を行う。整備工事の概要とその整備効果，アジサイの選定理由等を報告した。	別紙 (2)-2 5頁
議題(3) 番所の耐震補強について ※建造物部会 報告(3) と同報。	別紙 (1)-4 11頁
報告(1) 二条城北西隅石垣モニタリング調査について 前回に引き続き，平成30年度の調査結果と，今年度の調査概要について報告した。	別紙 (2)-3 9頁
報告(2) 第2駐車場の生垣（ピラカンサ）について 第2駐車場の整備後3年を経た現状と，今後の対応について報告した。	別紙 (2)-4 13頁

(経過報告) 史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画検討ワーキンググループの進捗について 記念物部会の下に設置した史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画検討ワーキンググループにおける経過報告。令和元年7月5日開催の第5回会議を受けて、計画の構成を「史跡等・重要文化的景観マネジメント支援事業報告書」掲載の「標準となる構成」と文化庁の指導の下に変更したことを報告した。 ア 検討ワーキンググループ委員 大島委員（一級建築士事務所スーク創生事務所代表） 小野委員（和歌山大学教授） 鋤柄委員（同志社大学教授） 濱崎委員（公益財団法人有斐斎弘道館館長） 藤井委員（座長，京都大学名誉教授） 増渕委員（京都橘大学教授） イ 検討ワーキンググループ会議の開催履歴 第1回（平成30年7月6日） 議題1 計画策定の進め方 議題2 計画書（案）の記載事項について 報告1 歴史調査 平成29年度成果について 第2回（平成30年10月16日） 報告1 第1回会議で頂いた意見への対応 議題1 計画書（案）の作成について 第3回（平成30年12月25日） 報告1 第2回会議等で頂いた意見への対応 議題1 計画書（案）の記載事項について 第4回（平成31年2月19日） 議題1 計画書（案）の記載事項について 第5回（令和元年7月5日） 議題1 計画書（案）の記載事項について 第6回（令和元年10月8日） 議題1 計画書の構成の変更について 等	別紙 (2) - 5 15 頁
---	---